

発行:平成24年10月1日

【事務局】横田 貴行 高知市鏡郵便局内 電話896-2738  
【編集責任者】杉本 満明 高知市鏡大利1028 電話896-2617

新宮の森公園愛護会のスタート!!



新宮の森公園はリンドウなどの希少山野草が多く自生しており、さらにもっと山野草を増やそうではないかと言うことで、愛護会を結成しました。この公園は高知市の管轄であるために、認可が必要で、先日、申請していたところ認可され、晴れて活動がスタートできることとなりました。申請を行った場所は檜の植林の部分一、一〇〇㎡で、リンドウなどを植え付ける予定です。九月十六日(日)は牧野植物園の稲垣典年先生を講師に迎え、山野草の苗を植えると同時に公園内を散策し、先生より山野草について説明を受けるといイベントを計画しました。この日は、台風の影響で雨が心配されましたが、太陽も顔を見せ、雨の心配はなく、集合時間の午前十時には山野草に興味のある方々が続々と駆けつけ、予想以上の二十七名も参加です。最初に、愛護会の横田事務局長より本日の予定の説明と皆の自己紹介があり、まず、公園内の植物についての稲垣先生の「野外講義」です。さすが専門家だけあって、植物の生き字引的な説明にはただただ納得してうなづくばかりです。この公園には、柳野菊、ツリガネソウ、松虫草などの希少山野草が自生しており詳しく講義を受け、参加者はメモを取るなど熱心そのものです。

今まで雑草だと思われていた山野草が実は希少山野草だったり、大いに勉強になります。そして、稲垣先生の指導の下に、いよいよ山野草の植え付けです。高知市みどり課より許可された場所に行き、ツルリンドウやヤブコウジなどいいねいに植え付けを行います。果たして元気に育つでしょうか?こうして、山野草の鑑賞会と山野草を植え付けるイベントも正午頃に終了しました。なお、稲垣先生はこのようなイベントには今後喜んで参加していただけるとう心強い返事もいただきました。この愛護会は地道な活動が求められます。山野草の盗掘や予期できないことが起こるかも知れませんが、その対策も考えなければなりません。この公園は高知市中心部から車で三十分ほどという利便性があり、この公園で山野草を観賞して鏡文化ステーションにまわり、食事や温泉入浴、そして、「平家の滝」や「樽の滝」などの観光ルートも回られることでしょうか。新宮の森公園を山野草でいっぱいにする事で地域の活性化に少しでも役立つことを期待しています。



横田事務局長より日程の説明



稲垣先生より自生している山野草の野外講義



ていねいに山野草を植える会員

愛護会 体制

「新宮の森公園愛護会」は、当面次の役員体制でスタートし、順次補強していきます。

会長 杉本 満明  
事務局長 横田 貴行  
会計 山崎 章恵

この愛護会は次の点に重点を置いて活動していきます。

■情報発信に努めます

この「新宮の森公園愛護会通信」で情報を発信して、会員相互の情報共有に努めます。

■会員を募ります

山野草に興味のある団体・個人の参加を歓迎します。希望者は事務局長か会長までご連絡ください。

一 張 参加

十六日に植え付けた山野草を保護し、他の場所との区別をするために山野草保護地域にはロープを張る必要があります。また、植え付けた山野草の状態を確認する意味もあって、次の日程で、ロープ張りを行うことにしました。ご都合のつく方のご参加をお願いし、共同作業で連帯を深めたいと思います。小雨決行で、約一時間ぐらいで終了予定です。

十月十四日(日)  
午前十時に公園駐車場  
に集合